

平成27年度いきいき健康プランにっしん21 第1回推進委員会 次第

日 時 平成27年10月13日(火) 午後2時から
会 場 日進市保健センター2F会議室

1 あいさつ

2 議題

(1) 平成26年度事業実施状況について 【資料 No.1・2】

(2) 平成27年度事業実施計画について

ア 推進委員会及びワーキング研究会について【資料 No.3】

イ 今年度事業実施計画を中心とした前期計画について【資料 No.4】

3 その他

平成27年度いきいき健康プランにっしん21推進委員会 委員名簿

	種別	所属	氏名
1	学識経験者	愛知学院大学心身科学部健康科学科 教授	大澤 功
2	学識経験者	前日進市教育委員	塚本 有里
3	各種団体の代表者	東名古屋医師会 日進支部代表者	早川 真人
4	各種団体の代表者	愛豊歯科医師会 日進支部代表者	大矢 健司
5	各種団体の代表者	日進市薬剤師会 代表者	松田 直子
6	各種団体の代表者	荒川工業株式会社 代表者	高木 伸治
7	各種団体の代表者	日進市ボランティア連絡協議会	大野 忠夫
8	各種団体の代表者	日進市食生活改善推進委員会 代表者	松本 秀子
9	各種団体の代表者	日進市運動普及推進員 代表者	新美 志げ子
10	各種団体の代表者	日進市スポーツ推進委員 委員長	深津 いさ子
11	各種団体の代表者	日進市老人クラブ連合会 代表者	宇野 公秀
12	各種団体の代表者	日進市立日進西中学校 養護教諭	小室 勢子
13	各種団体の代表者	愛知県瀬戸保健所 健康支援課長	田口 良子
14	各種団体の代表者	尾三消防本部日進消防署 副署長兼予防課長	桑山 一男
15	各種団体の代表者	日進ウォーカーズ 代表者	林 輝夫
16	市民代表		秋田 ゆかり
17	市民代表		伊藤 日奈子

(事務局)

日進市 健康福祉部 健康課 (保健センター)

健康福祉部	部長	山中 和彦
健康福祉部	参事	浅井 金敏
健康課	課長	小塚 多佳子
	主幹	伊東 あゆみ
保健企画係	係長	西尾 直樹
	主査	木村 文香
	主任	福岡 千勢
	主事	青山 侑嗣

平成26年度「いきいき健康プランにしん21」推進事業実施状況

(※)：平成26年度新規事業

1 いきいき健康プランにしん21 推進委員会・ワーキンググループ研究会

(1) 推進委員会

第1回 平成26年11月11日(火) 13名出席

- 議題 1) 平成26年度事業実施状況について
2) (仮称)健康都市宣言について

第2回 平成27年3月19日(木) 13名出席

- 議題 1) 平成26年度推進事業実施状況について
2) 平成27年度推進事業実施計画について

(2) ワーキンググループ研究会

(仮称)健康都市宣言の内容検討をワーキンググループ研究会の場を通じて実施

第1回 平成26年6月30日(月) 17名出席

- 議題 1) 昨年度の事業報告と今年度の事業予定について
2) (仮称)健康都市宣言について

第2回 平成26年7月30日(水) 18名出席

- 議題 (仮称)健康都市宣言について

第3回 平成26年9月1日(月) 17名出席

- 議題 (仮称)健康都市宣言について

第4回 平成27年2月18日(水) 10名出席

- 議題 1) 今年度の事業報告と来年度の事業予定について
2) 「健やかにしん宣言」宣言後の取組みについて

2 健康・福祉フェスティバル(市民まつり)

(1) 日時 平成26年11月9日(日) 午前9時～午後3時

会場 スポーツセンター1階エントランス、第3競技場、市役所駐車場(※)

(2) 内容

【食育】

「豆つまみゲーム」565名(管内栄養士会)、「野菜の花クイズ」305名(食生活改善推進委員会)

「食育紙芝居」、「食材釣り」156名(名古屋学芸大学)

「腹囲・握力測定」235名(とにとクラブ)

【生活習慣病・運動】

「大腸がんクイズラリー」200名(とにとクラブ)

「にしん体操の実演・運動同好会の紹介」200名(運動普及推進員)

※第3競技場及び市民まつりメインステージで実施

「ウォーキングマップのPR・ウォーキング同好会の紹介」52名(日進ウォーカーズ)

【健康チェック】

「血管年齢チェック」163名、「体組成測定」86名、「唾液による元気度チェック」95名（愛豊歯科医師会日進支部）、「脳年齢測定」100名、「HbA1c測定」85名（日進市薬剤師会）、「肌年齢チェック」146名、「ハイチェッカーによる肺年齢チェック」137名（瀬戸保健所）

【心の健康づくり】

「にっしんこころがホッとする言葉」ポスター掲示

【いきいき健康プランにっしん21周知活動】

ポスター掲示、リーフレット配布

【相談】

「歯科」68件（愛豊歯科医師会日進支部）、「禁煙」5件（瀬戸保健所）

「物忘れ」25件、「薬」13件（日進市薬剤師会）、「栄養」5件（管内栄養士会、とにとクラブ）

【たばこ対策】

相談機関紹介、パネル・タールサンプル展示、禁煙体験談集、ヘルピー健康だより（受動喫煙防止、COPDについて）、ファイザー（株）からの啓発用資材の配布

瀬戸保健所ブースをスポーツセンターから市民まつり会場へ変更（※）

延べ参加者数2,641名

3 にっしん体操

(1) 普及

出前講座、講習会、各種イベントでの継続、市ホームページ・広報等での周知の継続
地域サロンやコミュニティサロンでの継続実施

中日新聞内「ショッパー」にてにっしん体操を紹介

平成27年3月末現在 出前講座・講習会 延べ182回、延べ9,896名参加

(2) 体操指導者養成講座

日時 ①2月24日（火）午後1時30分から

②3月3日（火）午後2時から

会場 日進市立図書館 視聴覚ホール

内容 ①にっしん体操の指導者講習

②ラジオ体操の指導者講習

対象 市民、スポーツ推進委員、運動普及推進員、健康づくりリーダー等

参加者数 ①27名 ②24名

(3) 自主グループ立ち上げ・支援

継続支援 いきいき香久山（香久山地区）、生き生き南ヶ丘（南ヶ丘地区）

新規立ち上げ いきいき東山（東山地区）、いきいき野方（野方地区）（※）

(4) にっしん体操大会の実施（※）

日時 平成26年12月14日（日） 午後1時から4時30分まで

会場 日進市民会館 来場者数 550名

内容 1) にっしん体操コンテスト（大ホール） 出場者13団体（207名）

2) ご当地キャラまつり（10体）

3) 地域栄養教室（展示ホール）

4) 商工会ブース

4 ウォーキングマップ

- (1) 既存のウォーキングコース（7コース）と市内全域版のウォーキングマップを保健センター、市役所、図書館、福祉会館等にて配布及び市のホームページに掲載
- (2) 健康・福祉フェスティバル（市民まつり）にて各コースと市内全域版のウォーキングマップの配布
- (3) 市内小中学校全校生徒にヘルピー健康だより「ウォーキングマップの紹介」を配布（※）
- (4) 愛知学院大学との協働で全5種類のウォーキングコース「香久山地区、竹の山地区、赤池駅周辺、日進駅周辺、米野木駅周辺」を作成（市民協働課主催の大学連携事業）（※）

5 健康づくり市民サポーターの認定

健康課で開催する教室等で、健康づくりに関する活動に取り組んでいる個人・団体が申請し、「にっしん健康づくり市民サポーター」として市が認定・登録

【平成27年3月末現在までの登録者数 団体 3団体 個人 161名】

6 こころの健康づくり

- (1) 「にっしんこころがホッとする言葉」の普及
広報・市ホームページ・保健センターガイド・封筒・各種リーフレット掲載
「にっしんこころがホッとする言葉」を掲載したA5サイズクリアファイルを作成し、3歳児健診受診者へ配布（※）
- (2) 高齢者こころの健康推進事業として精神保健福祉士による電話相談を実施
- (3) 瀬戸保健所・社会福祉協議会・福祉課と合同で自殺予防街頭啓発キャンペーンの実施
平成26年9月10日（水） 赤池駅周辺にて通勤・通学者に啓発物品の配布
- (4) 厚生労働省『働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト「こころの耳」』を市ホームページ外部リンクに掲載
- (5) こころが元気になる歌詞を盛り込んだにっしん体操の普及
- (6) こころの健康講演会の実施
日時 平成26年12月16日（火）午後1時30分から
内容 「こころのセルフケアと治療最前線」 受講者 32名
会場 保健センター2階会議室
- (7) 日進市居宅介護支援事業者連絡会
日時 平成27年2月25日（水）午前10時30分から
内容 「ケアマネージャーのメンタルヘルス」
会場 中央福祉センター 多機能室

7 たばこ対策

- (1) 健康・福祉フェスティバル（市民まつり）
各種健康チェックや健康相談（2 健康・福祉フェスティバル（市民まつり）の欄参照）
- (2) 受動喫煙防止対策実施施設認定制度の紹介
新設された公共機関、新規開業の医療機関に申請勧奨
平成 27 年 3 月末 157 施設が認定 平成 25 年度より 2 施設の増加
- (3) 禁煙体験談の募集
体験談募集チラシを 1 歳半児健診の案内に同封して送付
- (4) 禁煙体験談集の作成
「みんなの禁煙体験談集」を作成し、健康・福祉フェスティバル（市民まつり）や保健センターにて配布
- (5) ヘルピー健康だより「受動喫煙防止と禁煙について」発行
健康・福祉フェスティバル（市民まつり）、保健センターにて配布
- (6) 母子健康手帳交付時に喫煙する妊婦に保健指導を実施

8 栄養・食生活

地域栄養教室の開催

- ・12 月 5 日に中部保育園にて「子どもの食事」について、保護者向けに健康教育を実施（参加者 52 名）
- ・12 月 14 日にしん体操大会にて「野菜」について、クイズを通じて来場者向けに健康教育を実施（参加者 83 名）

9 生活習慣病

(1) がん検診プロジェクトの実施

ア 啓発

- ・がん検診の検査方法の案内チラシを封入したポケットティッシュの作成・配布
- ・9 月・10 月のがん征圧月間等の期間中に、大腸がんについての情報を記載したトイレトペーパーとポスターを公共施設のトイレ個室に設置（※）
- ・公用車に受診勧奨マグネットを設置（※）
- ・11 月の健康・福祉フェスティバル（市民まつり）にて大腸がんクイズラリーの実施
- ・集団がん検診の乳がん検診受診者にセルフチェックの指導と浴室にて使用できるパンフレットの配布
- ・がん検診に関するチラシの配布
- ・広報誌に年 1 回がん検診に関するコラムを掲載

イ 検診・健診

- ・集団特定健診と同時に肺がん検診・大腸がん検診・前立腺がん検診・子宮がん検診（※）を実施
- ・30 代さわやか健診と同時に子宮がん検診を実施
- ・40 歳から 65 歳までの 5 歳階級の「節目年齢」対象者のがん検診の自己負担金半額助成制度を実施

(2) 特定健康診査において、集団特定健診の実施回数を増やす

(3) 健康講演会

日時 平成 26 年 10 月 7 日 (火) 午後 2 時から 受講者 50 名
内容 「地域医療ビジョンと健康」
会場 保健センター2 階会議室

(4) 歯科保健

・ 30 歳から 70 歳までの 5 歳階級の「節目年齢」対象者に歯周疾患検診を実施
特に 35 歳から 50 歳までの節目年齢対象者へ未受診勧奨を実施 (※)

1 0 健康を支え、守るための環境づくり

(1) 「健やか にっしん宣言」の実施

(2) 食生活改善推進員

ア 養成講座 (再教育含む) 年 8 回、修了者数 18 名、参加者数延べ 194 名
イ 研修会 年 6 回、参加者数延べ 113 名

(3) 運動普及推進員

ア 研修会 年 7 回、参加者数延べ 171 名

1 1 地域・職域連携事業

- ・ 商工会と連携し、岩崎城春まつりやにっしん夢まつりにてにっしん体操を実施
- ・ 保健所と連携し、受動喫煙防止対策実施施設への登録を勧奨

1 2 ヘルピー健康だより

(1) 新規作成 (※)

- ・ いきいき健康プランにっしん 2 1 推進事業について
- ・ ロコモティブシンドロームについて
- ・ ウォーキングマップの紹介について

(2) 配布

時期	内容	対象	配布数
4月	いきいき健康プラン推進事業について	保健センターガイド(全戸配布)	37,000
6月	ウォーキングマップについて	市内小中学校全校生徒	8,340
6月	乳がんセルフチェックについて	女性がん検診無料クーポン券勧奨通知(利用済者)案内	3,096
9月	がん検診について	無料クーポン券未受診勧奨案内	5,964
10月	歯周疾患について	節目成人歯周疾患検診未受診勧奨案内	5,375
11月	乳がんセルフチェックについて・がん検診について	健康福祉フェスティバル来場者	500
10~12月	ロコモティブシンドロームについて	老人クラブ健康教育参加者	700
12月	ウォーキングマップの紹介について	にっしん体操大会参加者案内に同封	550
2月	ロコモティブシンドロームについて	出前講座来場者	60
通年	乳がんセルフチェックについて	1歳半・3歳児健診案内に同封	
通年	歯周疾患について・にっしん体操	健康手帳内に掲載	

(3) その他

- ・ 市ホームページに過去作成分のヘルピー健康だより (睡眠、歯科、乳がんセルフチェック、がん検診、たばこ、ロコモティブシンドローム) を掲載
- ・ 広報『健康通信』に、健康情報・啓発記事を掲載

健やか につしん宣言にかかる経過

- (1) いきいき健康プランにつしん21ワーキング研究会
宣言文素案検討
平成26年6月30日（第1回）、7月30日（第2回）、9月1日（第3回）
- (2) ワーキング研究会の意見聴取内容に基づき、林氏（アジア保健研修所）を交え、事務局で文案検討
平成26年9月中～下旬
- (3) 「健やかにつしん宣言」文案完成
平成26年10月中旬
- (4) 平成26年度第1回いきいき健康プランにつしん21推進委員会開催
「健やかにつしん宣言」文案の承認
平成26年11月11日（火）
- (5) 市議会への説明
平成26年12月下旬
- (6) 「健やかにつしん宣言」平成27年1月1日
広報につしんや市ホームページ、につしんテレビにて関連記事の紹介
平成27年1月号 広報につしん
平成27年1月 につしんテレビ「ビデオ年賀状」
平成27年2月 につしんテレビ「守り保ち、つくる 健やかにつしん」
- (7) 懸垂幕を市役所西側に掲示
平成27年1月～平成28年3月（予定）
- (8) NHK「ハートフォーラム」にてチラシを配布
平成27年1月24日 来場者 762名
- (9) 東名古屋医師会市民公開講座にてチラシを配布
平成27年2月11日 来場者 428名
- (10) 周知のための街頭啓発を実施
日進駅・米野木駅にて周知チラシを封入したマスクを配布
平成27年2月25日（日進駅）、2月27日（米野木駅）
配布数 750セット（日進駅：400セット 米野木駅：350セット）
- (11) パネル掲示
平成27年3月設置（市長公室・保健センター内ホール壁）
- (12) 健康課使用印刷物（封筒・名刺・各種通知文）への宣言文記載
平成27年3月以降随時
- (13) 職員名札への宣言文記載
平成27年4月から

いきいき健康プランにっしん21 第1回ワーキンググループ研究会 まとめ

日時：平成27年8月5日（水）

午後1時30分から午後3時30分まで

会場：保健センター 2階会議室

1 あいさつ

2 議題

- (1) いきいき健康プランにっしん21について
第2次いきいき健康プランにっしん21 概要版により説明
- (2) 昨年度の事業報告について
- (3) 今年度の事業予定について
- (4) 健やかになっしん宣言の効果的なPR方法について
～より健康なまち日進をめざして～（グループワーク）

ステップ1 委員一人ひとりが効果的なPR方法について検討する。

ステップ2 ステップ1で各委員が検討した内容をグループで共有し、その内容をより具体的にすることでグループとしてのPR方法（案）を作成する。

なお、検討に際しては健康課で健康課題として抽出した以下の①～⑤のテーマを参考にグループワークを行った。

- ① 40代男性のおなかを引っ込めよう
- ② 若い世代にがん検診を受けてもらおう
- ③ 若者に野菜を食べてもらおう
- ④ 退職後の男性がいつまでも元気でいきいきと生活できるために
- ⑤ その他自由テーマ

3 その他

Aグループ

市民考案!! レシピで 野菜料理教室

野菜不足 解消

野菜はなぜ食べないか?→野菜って意外と高い!
特に単身者・世帯員数の少ない家族には割高。
教室形態なら一括購入し、参加者で分け合うことも可能。
→ここで知り合った人で分けて購入する繋がりになるのではないかな。



福社会館で
開催

“地域の人たち”で福社会館
を会場に調理実習をすれば
よいのではないかな

NPOが審査
メニュー決定!!

市民活動 活性化

一挙
両得!

若者中心に摂取量
向上をテーマに
消費量を増やしていく

野菜を
使った

市民・学生から
レシピ 募集

日進にいる“市民”や“栄
養学を専門する大学の
学生”などのアイデアを
取り入れたらどうか

Bグループ

大学の学食に

まるかじり野菜を
メニューに
加えてもらう

ショーウィンドウに
“きゅうり 30円”
“トマト 60円”とまるか
じり野菜をメニュー展示

スポーツ、健康イベントで、
ウォークイベントの給水所で
野菜を配る

市内**農家と連携して**
野菜狩り

野菜が**苦手な人**に
美味しさを知ってもらう

料理教室と
コラボ

学校で
1日1個の宿題
スタンプラリー

まるかじり
野菜

親も
見本をみせないといけな
いので野菜をまるかじり
するようになる

公共施設で
販売

350gのイメージは分
からないので、
シンプルに
“とにかく食べる”

野菜まるかじり運動

1日1回（個）何かの野菜をまるかじり！
（プチトマトから始める）

市内の育ってき
ている農家とコラボ
できないか？

目的

野菜の良さをPR
野菜摂取量の増加
日進の名産品を作る
（プチヴェール・古代米に代わる）

例えば
トマト・きゅうり・
とうもろこし

“まるかじり”
は
“おいしい！”

ターゲット
全市民

ただ単に野菜の摂取量をUPする！では分からない。具体的な数値目標を設定するのが大切。

野菜を 350g/日食べるテクニック

VEGETECH3-5-0

目的	摂取量アップ
ターゲット	県民（市民も含む）
場所	コンビニ・スーパー
実施する人	県民（市民も含む）

具体的な内容

350gといわれても普通分からない…
売場で、カット野菜（袋入・パック入）で
実際 350gになる組み合わせを提示してみせる

コンビニ・スーパーの野菜売り場で
350g野菜を摂取する組み合わせや
レシピを掲示してもらおう。
おいしい野菜・料理を食べてもらおう。

とはいえ、野菜はまずくて食べられない…
コンビニ・スーパー売場の展示として、敢えて
”たまにはデパ地下の京野菜・高級野菜を買おう”
と銘打ち、野菜の美味しさを体験してもらおう

Dグループ

若者に野菜を

小さな頃から野菜に興味を持ってもらう。子どもを引っ張り出せば親も出てくる！！

食べてもらおう!!

目的

幼少児から野菜のおいしさを知る

ターゲット

小さい子とその親

場所

家庭菜園

子どもは田んぼで泥だらけになったり、芋ほりをしたりするのが“楽しい”ようだ。



野菜のイベントをしてみる

煮たものを食べるのではなく、そこでなっているものを食べる



こういう野菜がこういう格好でできていることが分かると、子どもたちに興味を持ってもらえるのではないか。

実施する人

農協の方・畑を持つ高齢者

内容

- ・親子で農業体験
- ・とりたて野菜をみんなで食べよう！

野菜の美味しさが伝わればいい！

取組課題		ポイント	H26	H27	H28	H29	H30
基本方針1 生活習慣病の発症と重症化を防ごう！	重点 1 がん	・若い世代を含めた ポピュレーションアプローチ ・早期発見・早期治療 ・健(検)診受診率の向上	◎がん検診プロジェクト ◎啓発【公用車マグネット・トイレ個室ポスター】 ◎イベント ◎検診実施 ◎分析・還元	◎がん検診プロジェクト ◎横断幕を作成し、市内の歩道橋に掲示(※) ◎がん検診受診勧奨のための啓発物品の作成(※) ◎商工会等と協力し市民が多く集う場所への啓発物品設置依頼(※) ◎商工会での健診時にがん検診のPRを実施(※) ◎がん検診実施 ◎節目年齢者(40～65歳の5歳階級)へ節目年齢半額券を発行(※) ◎がん検診申し込みの改善(※) メール・あいち電子システムを利用 ◎集団がん検診申し込みハガキの改善	その年に応じたがん検診プロジェクトを実施し、 受診意欲の向上をはかる		
	重点 2 循環器疾患 (血圧・脂質異常症)	・重症化の予防 ・関係機関との連携	◎特定健診等健診受診率向上にむけた取り組み ◎特定保健指導の実施	◎30代さわやか健診 ◎特定健診等健診受診率向上にむけた取り組み ◎特定保健指導の実施 ◎健診結果郵送時に特定保健指導対象者に対しては個々に合わせた情報の提供(※)	まず健診受診率の向上をはかり、 受診日当日や事後指導を活用した取組を実施		
	重点 3 糖尿病		◎特定健診等健診受診率向上への取り組み	◎特定健診等健診受診率向上にむけた取り組み ◎基本病態・予防に関する知識啓発	地域の状況に応じた取組の実施		
基本方針2 健康な生活習慣を実践しよう！	重点 1 栄養・食生活	・適切な量と質の食習慣の普及啓発 ・野菜摂取量の増加 ・食育の推進	◎地域栄養教室	◎野菜の摂取量増加への取組み(※) ◎野菜をとうろくキャンペーン ◎食育推進協力店登録の勧奨	その年に応じた栄養課題に対するキャンペーン・事業の実施		
	重点 2 身体活動・運動	・体を動かす習慣をつくる(プラス10の啓発) ・にっしん体操のより一層の啓発 ・ウォーキングの推進	◎にっしん体操自主グループ立ち上げ ◎にっしん体操のサロン等での実施 ◎ウォーキング推進事業	◎にっしん体操スポット支援事業 5地区(※) ◎にっしん体操普及事業 ◎保育園出前講座・サロン等での実施 ◎市ホームページ・広報等で体操効果等の周知の継続 ◎ウォーキングマップ推進事業(広報誌・回覧での周知(※))	にっしん体操スポットを増加させる取組を継続 身体活動・運動の必要性を認知し実践する市民を増加させていく働きかけ その年に応じた、ウォーキングマップを活用したウォーキング推進事業を実施		
	3 休養・心の健康づくり	・こころの健康の啓発活動 ・睡眠や休養についての知識普及啓発	◎知識の普及啓発(こころの健康講演会) ◎高齢者こころ対策	◎知識の普及啓発(こころがホッとする言葉の封筒掲載・こころの健康講演会) ◎高齢者こころ対策	継続的な知識普及啓発事業等の実施		
	4 たばこ	・たばこの健康影響知識の普及啓発 ・受動喫煙防止対策の推進	◎禁煙施設登録制度、支援団体の周知 ◎啓発活動 ◎母子手帳発行時の禁煙指導	◎禁煙施設登録制度、支援団体の周知 ◎啓発活動(広報誌での周知) ◎母子手帳発行時の禁煙指導	禁煙を支援する社会・環境づくり 禁煙・適正飲酒について妊産婦期から始めるライフステージ別の知識普及啓発		
	5 アルコール	・多量飲酒予防・妊婦の飲酒予防 ・他分野(心・栄養)に関連付けたアプローチ	◎啓発活動 ◎母子手帳発行時の禁酒指導	◎啓発活動 ◎母子手帳発行時の禁酒指導	30～40歳代を中心とした定期健診受診の意識付けと知識啓発の実施		
	6 歯の健康	・歯や口の健康知識の普及啓発 ・定期健診受診の動機づけ	◎成人歯周疾患健診の実施 ◎ヘルピ-健康だよりによる啓発	◎成人歯周疾患健診の実施 ◎受診勧奨実施 ◎ヘルピ-健康だよりによる啓発			
基本方針3 健康を支える社会環境を実現しよう！	重点 1 健康を支え、 守るための 環境づくり	・健康づくりを行う仲間づくりの推進(つどいの場プロジェクト等との連携) ・地域で健康づくりに積極的に参加する実践者の育成	◎にっしん体操自主グループ立ち上げ(野方・東山) ◎にっしん体操講習会 ◎食生活改善推進員養成講座 ◎健康づくり市民サポーター事業 ◎「健やかにっしん宣言」作成・周知 ◎にっしん体操大会開催 ◎マスコットキャラクター着ぐるみ作成	◎にっしん体操スポット支援事業 5地区(※)【再掲】 にっしん体操講習会 ◎健康づくり市民サポーター事業 ◎「健やかにっしん宣言」周知 ◎市の健康施策を市民へ周知し本計画を推進 ◎地域福祉課の「しあわせまちづくりプラン説明会」と共に、市内19地区にて「健やかにっしん宣言」について説明健康関連事業の把握	にっしん体操スポットを増加させる取組を継続【再掲】 地域における健康づくりの実践者・リーダーの定期的な養成・育成(食生活改善推進員・運動普及推進員・にっしん体操ひろめ隊) 市民一人ひとりが行う健康行動を支援する社会環境づくり 「健やかにっしん宣言」につながる効果的な健康施策の実施 関係機関や関係各課の事業実施状況の共有と全庁的な計画推進		
	2 安全 (事故防止対策等)	・命を守る知識の普及啓発	◎ロコモティブシンドローム対策 ◎事故防止対策の啓発 ◎救急医療関連情報の普及・啓発	◎ロコモティブシンドローム対策 ◎事故防止対策の啓発 ◎救急医療関連情報の普及・啓発	子どもの健やかな育ちを支援する体制の整備と育児情報の提供 市民が適切な医療を受けることができるような情報提供の実施 転倒防止・事故防止対策の啓発の継続的な実施		
その他	1 健やか親子・ 母子保健	・妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援	◎妊産婦・乳幼児健診・予防接種体制整備 ◎要支援家庭への適切な支援 ◎SIDS、事故防止等適切な育児情報提供 ◎子どもの基本的な生活習慣の確立に向けた教育・情報提供	◎妊産婦・乳幼児健診・予防接種体制整備 ◎要支援家庭への適切な支援 ◎SIDS、事故防止等適切な育児情報提供 ◎子どもの基本的な生活習慣の確立に向けた教育・情報提供	子どもの健やかな育ちを支援する体制の整備と育児情報の提供		
	2 安全 (事故防止対策等)	・命を守る知識の普及啓発	◎ロコモティブシンドローム対策 ◎事故防止対策の啓発 ◎救急医療関連情報の普及・啓発	◎ロコモティブシンドローム対策 ◎事故防止対策の啓発 ◎救急医療関連情報の普及・啓発	市民が適切な医療を受けることができるような情報提供の実施 転倒防止・事故防止対策の啓発の継続的な実施		